

6 SLICC 分類基準 (2012)

臨床項目 (11 項目)	
1.	急性皮膚ループス (頬部紅斑, 中毒性表皮壊死, 斑点状丘疹, 光線過敏のいずれか)
2.	慢性皮膚ループス (古典的円板状ループス, 増殖性・疣贅性ループス, 深在性ループス, 粘膜ループス, 腫瘍性紅斑性ループス, 凍瘡様ループス, 円板状ループス/扁平苔癬重複のいずれか)
3.	口腔内潰瘍
4.	非癬痕性脱毛
5.	2 か所以上の滑膜炎
6.	漿膜炎 (胸膜炎または心膜炎)
7.	腎病変 (尿蛋白 0.5 g/日以上または赤血球円柱)
8.	神経症状 (けいれん発作, 精神病, 多発性巣神経炎, 脊髄炎, 末梢・中枢神経障害, 急性錯乱状態のいずれか)
9.	溶血性貧血
10.	白血球減少 ($<4,000/\text{mm}^3$), もしくはリンパ球減少 ($<1,000/\text{mm}^3$)
11.	血小板減少 ($<10 \text{ 万}/\text{mm}^3$)
免疫項目 (6 項目)	
1.	抗核抗体陽性
2.	抗 dsDNA 抗体陽性
3.	抗 Sm 抗体陽性
4.	抗リン脂質抗体陽性 (ループスアンチコアグラント, 梅毒反応, 抗カルジオリピン抗体, 抗 $\beta_2\text{GP I}$ 抗体のいずれか)
5.	低補体 (C3, C4, CH50)
6.	直接 Coombs 試験陽性 (溶血性貧血がない場合)

臨床 11 項目と免疫 6 項目のうちそれぞれ 1 項目以上を満たし, 合計 4 項目以上が陽性であれば SLE と診断する。あるいは, 抗核抗体もしくは抗 dsDNA 抗体が陽性で, 腎生検でループス腎炎が証明された場合にも SLE と診断する。

(Petri M, et al. Derivation and validation of the Systemic Lupus International Collaborating Clinics classification criteria for systemic lupus erythematosus. Arthritis Rheum 2012 ; 64 : 2677-86)